

# 令和 2 年度事業計画書

**テーマ：**自立した生活が送れるように、より良いチームケアの提供と地域支援体制の強化を図る

**サブテーマ：**様々な地域課題に対して在宅の限界点の向上を図ることを目的として、在宅サービスを推進するための地域資源の把握・活用に努める

## あじさい園居宅介護支援事業所

### 1. 本人、家族が安心して生活できるようにする（独居、高齢者夫婦、認知症、障害、困難事例など）

24 時間相談・対応ができる、気軽に立ち寄り担当者以外でもスムーズな対応を目指す

- ① アセスメント、カンファレンスの開催にて本人、家族の意向を具体化し自立支援計画に従い、ケアマネジメントを充実する
- ② 障害福祉、生活保護、成年後見制度などの社会保障制度の活用により困難事例の解決を図る
- ③ 在宅生活の継続支援を図るため、地域見守りネットワークへの参画、災害や緊急時対応のための名簿や地域資源の活用に努める
- ④ 情報収集時の個人情報管理に細心の注意を払う等、法令順守し適正に行う

### 2. 医療、介護、障害、福祉サービスの連携強化を図る

在宅復帰、医療ニーズ、看取り等のマネジメントを通して本人・家族の思いに寄り添ったプランニングに努める

- ① 入退院時の情報連携を行い、退院後の生活までの切れ目のないサービスに努める
- ② 在宅情報共有ネットワークに参加し、主治医や多職種との連携強化を図る
- ③ 病院カンファへの参加、地域医療連携病院との情報交換により、療養生活のケア方針を共有する

### 3. 研修会へ定期的に参加し、質の向上を目指す

個別課題から地域課題へ。支援ネットワークの構築に努め、地域課題への解決能力を高める

- ① 研修やファシリテーターの参加・協力をを行うことで、各自のスキルアップを図る

- ②地域ケア会議、事例検討会に参加し、ケアマネとして必要な知識や技術を身につける
- ③新人ケアマネ実習の受け入れ・協力を積極的に行うことで、事業所としての信頼度アップに努める
- ④坂井地区広域連合、ケアマネ坂井などの研修に積極的に参加し、事業所内での周知・共有を図る
- ⑤労働と休暇取得の両立を目指し、情報共有しやすい職場環境づくりを心がける